

# 基盤ロードマッププランニングサービス

## 基盤更改における最適な次期プラットフォームの選定・移行計画の立案

近年、既存インフラ環境の基盤更改を実施するタイミングでクラウド環境への移行検討を実施するケースが増えています。「基盤ロードマッププランニングサービス」は、システムの基盤更改を控える情報システム部の担当者向けに、次期プラットフォームの選定・移行計画の立案に関する各種検討をご支援するサービスです。

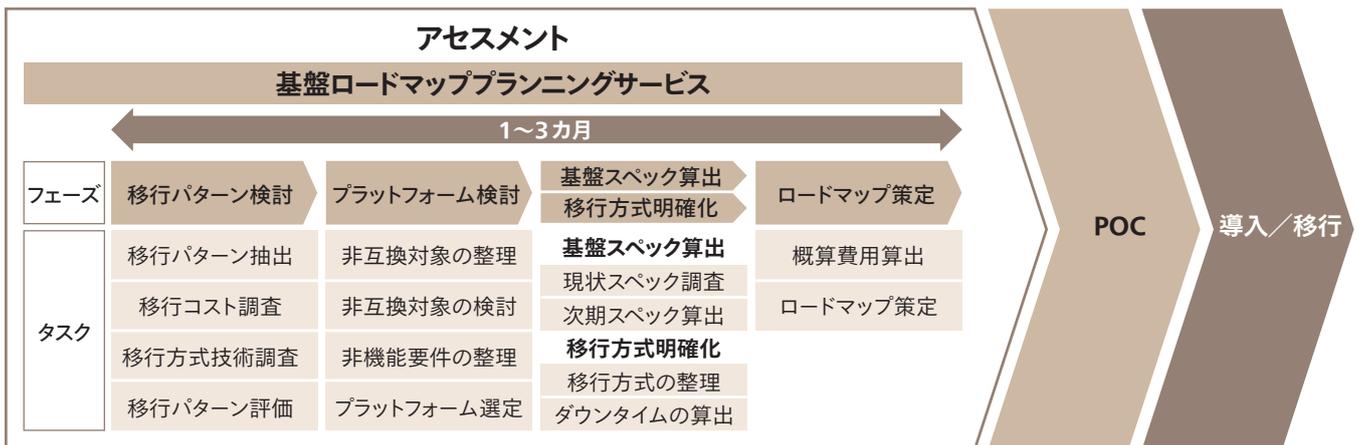
### 基盤更改時の主な悩み

基盤更改を検討する際に発生する主な検討事項は下記の通りです。

場面設定	When (いつ)	① 移行プロジェクトをいつ開始するのか? ② 本番切替タイミングは?
	Who (誰が)	① 社内リソースの役割は? ② 移行担当ベンダの役割は?
出来事・行動	What (何を)	① どのインフラ基盤 (オンプレ、クラウド、ハイブリッド) を選択したら良いのか? ② ソフトウェアは継続利用可能か?最新バージョンへの切替が必要か?
	How (どうする)	① どのような移行方式にて新基盤へ移行したらよいのか? ② 移行を実施するにあたり、業務影響 (ダウンタイムなど) はどの程度発生するのか?
理由・背景	Why (なぜ)	① 基盤更改の必要性・選定結果について上長へ理解を得られるか? ② ユーザー部門へ説明して巻き込めるか?
	How Much (いくら)	① 移行プロジェクト費用は? ② 移行プロジェクト実施後の運用保守費用は?

### サービス概要

基盤ロードマッププランニングサービスにて、基盤更改時の悩みを解決致します。サービス概要は下記の通りです。



フェーズ	内容説明
移行パターン検討	アプリケーションの移行パターン (移行先バージョン、移行タイミング) 候補を抽出し、各移行パターンに対するコスト・技術観点の調査を踏まえ、評価します。
プラットフォーム検討	アプリケーションの移行パターンを踏まえ、最適なプラットフォーム (ミドルウェア・OS・HW) を検討します。
基盤スペック算出	候補となったプラットフォーム構成に対して、基盤スペック (HW構成、各スペック) を算出します。
移行方式明確化	各アプリケーションの移行方式 (移行方法、移行工数、移行期間) を明確化します。
ロードマップ策定	概算費用として、移行費用&運用保守費用を算出します。また、検討結果を基盤更改プロジェクト実施に向けたロードマップとして取り纏めます。

## サービスの特徴

本サービスの導入により、次期プラットフォームの移行候補パターンが整理されるとともに、各パターンに対する課題・効果およびコスト構造を踏まえ、費用対効果及び実現性の高いロードマップを策定することが可能です。

### 現状課題の可視化

- 不透明な現行のシステム構成・設計運用を可視化
- 現行発生している基盤課題、及び次期プラットフォームに求められる対応方針について整理

### 豊富な候補から最適解を選定

- ベンダー色に染まらない様々な選定候補から要件に沿った最適なプラットフォームを選定

### 次期プラットフォーム構成を可視化

- 次期プラットフォームにおけるシステム全体構成、各サーバのスペック構成を可視化

### 移行方式の可視化

- 次期プラットフォームへ移行を実施する為に必要とする移行方式・移行工数・ダウンタイム発生有無などの検討事項を整理

### 総コストの可視化

- 次期プラットフォームへ移行を実施する為に必要となる総コスト（移行費用・運用保守費用）を整理

## 成果物イメージ

基盤ロードマップのプランニングに向けて、必要な各種ドキュメントを提供します。

### 移行パターン検討

### プラットフォーム検討

### 基盤スペック算出

### 移行方式明確化

### 概算費用算出

### ロードマップ策定